

## 第 56 回日本神経学会学術大会のお知らせ

第 56 回日本神経学会学術大会  
大会長 西澤 正豊

### 開 催 概 要

1. 学術大会会期：平成 27 年（2015 年）5 月 20 日（水）～ 23 日（土）  
「社会の中の神経学～神経内科の社会貢献を考える～」をテーマとして、上記日程で開催致します。  
新潟水俣病と SMON に始まる新潟大学脳研究所神経内科の歴史と今日の社会状況を踏まえ、神経内科が社会において果たすべき役割を改めて考える機会としたいと思います。
2. 学術大会会場：朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）  
〒 950-0078 新潟県新潟市中央区万代島 6 - 1  
ホテル日航新潟  
〒 950-0078 新潟県新潟市中央区万代島 5 - 1
3. シンポジウムの公募：平成 26 年 6 月 2 日（月）～ 7 月 10 日（木）  
第 56 回日本神経学会学術大会において開催するシンポジウムの公募を受付けております。  
今大会のテーマ「社会の中の神経学～神経内科の社会貢献を考える～」を踏まえて、実地診療に役立つ最新の知見、基礎・臨床における最先端の研究成果に加えて、神経内科医と多職種の専門職との連携などを対象とする企画、神経学の関連分野との合同企画、また医学生や広く一般への啓発を目的とする企画、さらに、これらの枠を超えた新しい企画など、会員の皆様からのご提案を広く募集いたします。  
応募方法は、大会ウェブサイト「公募シンポジウム」よりご確認ください。  
(<http://www.congre.co.jp/neuro56/html/koubo/koubo.html>)
4. お問い合わせ  
【運営事務局】  
〒 102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 弘済会館ビル 株式会社コングレ内  
TEL：03-5216-5318 FAX：03-5216-5552  
E-mail：neuro56@congre.co.jp  
【大会長校事務局】  
新潟大学脳研究所 臨床神経科学部門神経内科学分野  
〒 951-8585 新潟県新潟市中央区旭町通 1-757

## — 《会 告》 —

## 役員等選出

平成 26 年（2014 年）5 月 21 日に開催された定例社員総会で、次の役員および名誉会員が選出されましたので、お知らせします。

## 1 理事（20 名）

阿部 康二	宇川 義一	梶 龍兒	亀井 聡	神田 隆	吉良 潤一
楠 進	佐々木秀直	下濱 俊	鈴木 則宏	祖父江 元	高橋 良輔
辻 省次	中島 健二	西澤 正豊	服部 信孝	平田 幸一	松本 昌泰
水澤 英洋	望月 秀樹				

（任期 2 年です）

## 2 代表理事

高橋 良輔  
（任期 2 年です）

## 3 監事

退任 葛原 茂樹  
新任 中野 今治  
（任期 2 年です）

## 4 名誉会員（5 名）

内山 真一郎	
Zbigniew Wszolek（アメリカ）	Samuel Shi-Ming Chou（アメリカ）
Heinz Reichmann（ドイツ）	Francisco Cardoso（ブラジル）

（敬称略）

## 表 彰 等

日本神経学会賞および 2014 年度 Excellent Teacher 表彰者に次の方々が決まり、第 55 回日本神経学会学術大会期間中に賞の授与が行われました。

## 1 日本神経学会賞

（学術研究部門）

名古屋大学大学院医学系研究科神経内科 勝野 雅央  
「運動ニューロン疾患の分子病態解明に基づく治療標的開発」

## 2 植林賞

該当なし

## 3 2014 年度 Excellent Teacher 表彰（8 名）

有村 公良	池田 昭夫	井口 保之	国分 則人	永野 恵子	畑中 裕己
古井 英介	吉井 文均				

（敬称略）

# 日本神経学会 2013 年度指導医新規登録者一覧

敬称略（県別五十音順）134 名

## 北海道

油川 陽子 旭川医療センター  
 佐藤 和則 北海道大学  
 澤田 潤 旭川医科大学  
 鈴木 秀一郎 登別厚生年金病院  
 廣谷 真 北海道大学  
 松岡 健 伊達赤十字病院

## 宮城県

菅野 重範 みやぎ県南中核病院

## 秋田県

阿部 エリカ あきた病院  
 鎌田 幸子 秋田大学

## 山形県

斎藤 尚宏 山形大学

## 福島県

中村 耕一郎 福島赤十字病院  
 吉原 章王 福島県立医科大学

## 茨城県

大平 雅之 水戸赤十字病院  
 平井 彰子 筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター

## 栃木県

鈴木 圭輔 獨協医科大学

## 群馬県

木村 浩晃 美原記念病院  
 高田 しのぶ 桐生厚生総合病院

## 埼玉県

秋山 茂雄 さいたま赤十字病院  
 瀬原 吉英 埼玉医科大学国際医療センター  
 徳永 恵子 上尾中央総合病院  
 西澤 悦子 戸田中央総合病院  
 日詰 正樹 埼玉県総合リハビリテーションセンター  
 村上 善勇 済生会栗橋病院  
 門間 一成 東埼玉病院

## 千葉県

東京歯科大学市川総合病院  
 安房地域医療センター  
 松戸市立病院  
 千葉大学  
 順天堂大学附属浦安病院  
 千葉大学

## 東京都

阿部 新 日本医科大学  
 新井 大輔 東京労災病院  
 伊澤 奈々 順天堂大学医学部附属順天堂医院  
 石黒 太郎 東京医科歯科大学  
 宇野 佳孝 災害医療センター  
 大本 周作 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター  
 加藤 大貴 昭和大学  
 神谷 雄己 昭和大学江東豊洲病院  
 紺野 晋吾 東邦大学医療センター大橋病院  
 作石 かおり 東京大学  
 塚本 浩 帝京大学  
 濱田 雅 東京大学  
 前田 明子 虎の門病院  
 松本 英之 日本赤十字社医療センター  
 松本 ルミネ 東京大学  
 三井 純 東京大学  
 森田 昭彦 日本大学板橋病院  
 弓削田 晃弘 東京大学  
 鷺崎 一成 山王病院

## 神奈川県

足立 朋子 横浜旭中央総合病院  
 川畑 博 横浜旭中央総合病院  
 杉江 正行 昭和大学藤が丘病院  
 鈴木 康輔 鈴木内科クリニック  
 土屋 敦史 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院  
 稗田 宗太郎 晃友内科整形外科  
 平田 順一 横須賀市立市民病院

## 新潟県

青柳 丞 青柳医院  
 梅田 能生 長岡赤十字病院  
 春日 健作 新潟大学脳研究所

川瀬 裕士 川瀬神経内科クリニック

## 長野県

内藤 康介 いなりやまクリニック

## 富山県

小竹 泰子 北陸病院

## 石川県

野崎 一郎 金沢大学

本崎 裕子 医王病院

森永 章義 七尾病院

## 岐阜県

河村 信利 河村病院

## 静岡県

伊藤 敦史 清水病院

寺田 達弘 浜松医科大学

## 愛知県

加藤 重典 名古屋第二赤十字病院

佐橋 健太郎 名古屋大学

杉浦 真 安城更生病院

中井 紀嘉 トヨタ記念病院

中西 浩隆 名古屋大学

濱 哲夫 名古屋掖済会病院

## 三重県

梶川 博之 三重中央医療センター

新堂 晃大 三重大学

牧 聡樹 鈴鹿中央総合病院

山崎 正禎 伊勢赤十字病院

## 滋賀県

長濱 康弘 滋賀県立成人病センター

山田 真人 大津市民病院

## 京都府

江川 斉宏 京都大学 ips 細胞研究所

大原 亮 京都府立医科大学

森 信人 京都民医連中央病院

結城 奈津子 舞鶴医療センター

渡邊 明子 福知山市民病院

## 大阪府

柏谷 嘉宏 富永病院

金田 明子 馬場記念病院

河野 悌司 森之宮病院

岸上 仁 大阪大学

古賀 政利

鈴木 理恵子

竹之内 徳博

梶 勇人

鳥居 孝子

中村 正孝

中村 芳美

中森 雅之

西井 誠

藤田 賢吾

山寺 みさき

山本 司郎

国立循環器病研究センター

国立循環器病研究センター

関西医科大学

北野病院

国立循環器病研究センター

関西医科大学附属枚方病院

関西医科大学附属枚方病院

大阪大学

田辺脳神経外科病院

関西医科大学附属枚方病院

刀根山病院

大阪医療センター

## 兵庫県

奥 智子

佐竹 渉

澁谷 浩司

原 秀憲

兵庫医科大学

神戸大学

住吉川病院

はらクリニック

## 奈良県

大庭 直樹

清水 久央

平成記念病院

市立奈良病院

## 和歌山県

梶本 賀義

和歌山ろうさい病院

## 鳥取県

房安 恵美

鳥取医療センター

## 岡山県

山下 眞史

山下 徹

川崎医科大学

岡山大学

## 広島県

上野 弘貴

近藤 啓太

白藤 俊彦

広島大学

広島県立障害者リハビリテーションセンター

広島大学

## 山口県

細山 幸子

村田 芳夫

山口赤十字病院

柳井医療センター

## 徳島県

丸山サラディーニ 恵子

徳島大学

## 香川県

千葉 陽一

香川大学

### 福岡県

柴田 美恵子 柴田みえこ内科・神経内科クリニック  
津川 潤 福岡大学  
萩原 綱一 九州大学  
橋本 智代 産業医科大学

### 佐賀県

江里口 誠 佐賀大学

### 長崎県

岩永 洋 長崎医療センター  
福島 直美 日本赤十字社長崎原爆病院

石崎 雅俊  
植田 明彦  
河野 浩之  
栗崎 玲一  
軸丸 美香

大勝 秀樹  
田邊 肇  
中村 浩一郎  
吉村 道由

### 熊本県

熊本再春荘病院  
熊本大学  
国保水俣市立総合医療センター  
熊本南病院  
熊本大学

### 鹿児島県

大勝病院  
鹿児島大学  
田上記念病院  
鹿児島大学

---

# 日本神経学会 議事録

## 平成 26 年度日本神経学会第 1 回理事会議事録要旨

- 1 日 時：2014 年 4 月 12 日（土）14：00～17：30
- 2 場 所：コンベンションルーム AP 東京八重洲通り M ルーム（11F）
- 3 出席理事：阿部康二，宇川義一，内山真一郎，梶 龍兒，亀井 聡，吉良潤一，楠 進，佐々木秀直，鈴木則宏，祖父江元，高橋良輔，辻 省次，中島健二，西澤正豊，服部信孝，水澤英洋，峰松一夫，山田正仁，山本光利，吉井文均
- 4 出席監事：葛原茂樹，清水輝夫
- 5 陪 席：中野今治選挙管理委員会委員長  
西山和利総務幹事  
事務局 池田事務長，満富陽子，西井奈穂，和田恵理子

（敬称略）

### 6 議 題

（審議事項）

- (1) 第 59 回学術大会大会長選考について
- (2) 各種委員会構成について（各種委員会委員長含む）
- (3) 外国人名誉会員推薦について
- (4) Excellent Teacher 表彰者選考について
- (5) セクションコアメンバーについて
- (6) 会員制度改正（案）について
- (7) 名誉会員候補者および功労会員候補者の推薦基準および推薦手続きに関する規程制定（案）について
- (8) 利益相反（COI）運用規程改正（案）について
- (9) 倫理規程改正（案）について
- (10) 会計に関する規程制定（案）について
- (11) 事務処理および文書保存に関する規程改正（案）について
- (12) 平成 25 年度決算見込みと平成 25 年度事業報告（案）について
- (13) 平成 26 年度予算（案）と平成 26 年度事業計画（案）について
- (14) プログラム抄録集の臨床神経学 Supplement 化と事後論文集作成の廃止について

（報告事項）

- (15) 2014 年理事選挙結果について
- (16) 第 55 回学術大会準備状況について
- (17) 災害医療支援ネットワーク活動報告について
- (18) 専門医制度改正について
- (19) 各種委員会報告
  - ① 学術大会運営委員会
  - ② 将来構想委員会
  - ③ 教育委員会
  - ④ 財務小委員会
  - ⑤ ガイドライン統括委員会
  - ⑥ キャリア形成促進委員会
  - ⑦ 専門医認定委員会
  - ⑧ 広報委員会
- (20) 会員状況について
- (21) 第 55 回学術大会時の各種委員会開催について
- (22) 第 29 回日本医学会総会について
- (23) その他

- ① 神経内科フォーラムについて
- ② その他

(配布資料)

- 資料1 日本神経学会学術大会大会長希望調書提出者一覧（希望調書，関連資料含む）
- 資料2 各種委員会委員構成関係資料
- 資料3 2014年度外国人名誉会員候補者一覧（推薦書含む）
- 資料4 教育委員会より理事会への報告
- 資料5 セクションチーフ，コア・メンバー表
- 資料6 定款「第3章 会員」の改定案および会員に関する細則の改定案
- 資料7 一般社団法人日本神経学会名誉会員候補者および功労会員候補者の推薦基準および推薦手続きに関する規程（案）の制定について（規程案含む）
- 資料8 一般社団法人日本神経学会利益相反（COI）運用規程の改正について（改正案含む）
- 資料9 一般社団法人日本神経学会倫理規程改正（案）について（改正案含む）
- 資料10 一般社団法人日本神経学会会計に関する規程（案）の制定について（規程案含む）
- 資料11 一般社団法人日本神経学会 事務処理および文書保存に関する規程の改正について（改正案含む）
- 資料12 編集委員会から学術大会運営委員会へのご提案
- 資料13 2014年理事選挙結果について（報告）
- 資料14 日本神経学会災害支援ネットワーク模擬訓練 総括レポート
- 資料15 専門医制度検討委員会関係資料
- 資料16 ガイドライン統括委員会関係資料
- 資料17 キャリア委員会2013年度活動のまとめ
- 資料18 日本神経学会ホームページトップページ改定案
- 資料19 平成26年度末で会費未納会員の推移
- 資料20 年会費未納により退会となってしまう専門医一覧
- 資料21 第55回学術大会時各種委員会開催予定
- 資料22 第56回学術大会ポスターデザイン

(別配付資料)

- 1 学術大会希望調書補足資料
- 2 平成25年度取支決算見込み
- 3 平成26年度取支予算（1次案）
- 4 第55回学術大会関係資料
- 5 第29回日本医学会総会 2015 関西 関係資料

1 出欠状況の確認

水澤代表理事から，理事および監事は全員出席であるので，定足数を満たしている旨が報告された。

2 陪席者の紹介

代表理事から，理事選挙結果を報告するため，中野今治選挙管理委員会委員長に陪席をお願いしている旨，報告があった。また，西山和利総務幹事の陪席，事務局からの陪席者（池田，満富，西井）が紹介された。

3 配布資料について

① 電子データでの資料配布

事務局から，今回はペーパーによる資料の他，PCにダウンロードできるように送付したこと，その後提出された資料が一部送付されていないことが説明された。

② 配布資料の確認

- ・ 資料番号1から22（ただし，22はポスターデザインのため番号表示無）までの資料が配布された。
  - ・ 別配布資料5点配布された。
- 1 学術大会希望調書補足資料

- 2 平成 25 年度収支決算見込み
- 3 平成 26 年度収支予算（1 次案）
- 4 第 55 回学術大会関係資料
- 5 第 29 回日本医学会総会 2015 関西 関係資料

○ 議 事

(15) 2014 年理事選挙結果について（資料 13）

- ①代表理事から、中野選挙管理委員長が陪席しているので、まず議題（15）の理事選挙の結果と今後の課題等について報告していただく旨説明があった。
- ②選挙管理委員会委員長の中野今治名誉会員から、資料 13 に基づき、2014 年理事選挙の経緯と結果が報告された。そして、今後の理事選挙での改善点として公示する候補者名簿記載事項に推薦者の勤務先も追加すること、選挙管理委員会委員は推薦人になれないことを明文化すること、が了承された。会員からの意見に対する対応について報告があった。名簿記載を現在の北から南の順番にするのではなく届け出順にすることとなり、そのため立候補届はメールでの提出とすることが承認された。その後、選挙運動のあり方等について審議され、代表理事からまずあり方委員会で引き続き議論を深める旨の説明があった。

中野今治名誉会員はここで退席した。

(1) 第 59 回学術大会大会長選考について

（資料 1 別配布資料「学術大会希望調書補足資料」）

代表理事から、資料 1 に基づき、第 59 回学術大会大会長の希望調書の提出状況が報告され、併せて選考方法が説明された。

その後、3 名の希望調書提出者が、阿部理事、楠理事、佐々木理事の順に、各 5 分程度でのプレゼンテーションがなされた。質疑応答の後、投票が行われ、清水監事の立ち合いのもと開票されて、阿部理事 5 票、楠理事 4 票、佐々木理事 10 票であった。この結果、佐々木理事が第 59 回学術大会大会長に選出された。

(2) 各種委員会委員構成について（資料 2）

①各種委員会委員長

代表理事から、資料 2 に基づき、各種委員会委員長の任期、交代予定等について説明があった。新委員長の交代について報告がなされ、以下の通り承認された。

診療向上委員会委員長 亀井 聡  
 卒前・初期臨床研修教育小委員会委員長 安東由喜雄  
 専門教育小委員会委員長 楠 進  
 認定更新小委員会委員長 楠 進

②各種委員会委員

代表理事ならびに該当する委員長から、資料に基づき、各種委員会委員の交代について説明がなされ、その後の審議の後に承認された。

○該当委員会は次のとおりである。

- (イ) 財務委員会 (ロ) 診療向上委員会 (ハ) 専門医認定委員会
- (ニ) 倫理・審査委員会 (ホ) ガイドライン統括委員会
- (ヘ) 第 56 回学術大会年次学術委員会

(3) 外国人名誉会員推薦について（資料 3）

代表理事から、資料 3 に基づき、各理事、監事からの推薦状況が報告された。その後、服部理事から Wszolek 先生の、葛原監事から Chou 先生の、山本理事から Reichmann 先生と Cardoso 先生の推薦理由が説明され、審議の後に名誉会員として推薦することが承認された。

(4) Excellent Teacher 表彰者選考について（資料 4）

- ①教育委員会委員長の吉良理事から、資料 4 に基づき、2014 年の Excellent Teacher 表彰候補者について説明があった。その後の審議を経て有村公良先生、池田昭夫先生、井口保之先生、国分則人先生、永野恵子先生、畑中裕己先生、古井英介先生、吉井文均先生の 8 名への表彰が承認された。

## ②教育委員会報告（資料4）

引き続き、吉良理事から、九州支部でのハンズオンセミナーの実施状況、教育資源、教育機会に関するアンケート調査の結果等教育委員会の活動状況について報告がなされた。九州支部で実施しているハンズオンセミナーなどを各支部でも実施することが吉良理事から提案され、今後各支部の実情に応じて検討していくこととなった。またフェロシップについても検討していくことが了承された。金澤一郎名誉会員の「目で見ると不随意運動」というDVDを学会ホームページにアップすることが吉良理事から提案された。しかしながらこのDVDがノバルティス社の作製したものであることが指摘され、同時にDVDに登場する人物の同意が得られているのかが議論された。ノバルティス社の製品を学会ホームページに掲載することには慎重であるべきとの発言もあり、この案件は吉良理事や提案者である天野先生に再検討していただくこととなった。

## (5) セクションコアメンバーについて（資料 5）

- ①代表理事から、資料5に基づき、前回の理事会で新設が承認されたセクションのセクションチーフから推薦されたコアメンバー候補者について報告があった。チーフは他のセクションを兼任しない、コアメンバーは複数のセクションに入ってもよい、という方針が確認された。これから内諾を得ることになるため多少の変更があり得ることを前提に後は代表理事と各チーフとの協議に一任することが承認された。特に、神経腫瘍セクションのコアメンバーが脳外科医に偏重しているため、神経内科医の候補がないか再度検討することとなった。
- ②スポーツ神経疾患セクションチーフの吉井理事から、コアメンバーの選任理由等について説明があった。
- ③セクションの役割について質問が有り代表理事から再度説明があり、次の段階として、適切な時期に、AANのように会員がなりたいセクションに自由に参加できるようにしてメンバーを募集する方針も説明された。

## (6) 会員制度改正（案）について（資料 6）

会員制度・行動規範委員会委員長の西澤理事から、資料6に基づき、会員制度の改正案について説明、その後審議があった。外国人も正会員になることができるようにする方針で、事務局と法務顧問とで再度検討し条文の整理を行った上で、次回理事会、社員総会に提案することとなった。

## (7) 名誉会員候補者および功労会員候補者の推薦基準および推薦手続きに関する規程制定（案）について（資料 7）

事務局から、前回の理事会で承認された日本人および外国人名誉会員の推薦基準を受けて、資料7に基づき、推薦基準の明文化と推薦手続きを定める規程案について説明、その後意見交換がなされた。第4条の(2)と(4)を纏めて再修正することとなり、事務局で文言を整理して、次回理事会に再提案することとなった。

## (8) 利益相反（COI）運用規程改正（案）について（資料 8）

COI委員会委員長の山田理事から、資料8に基づき、寄付講座の設置に貢献した講座の責任者を申告対象者に加えることと、申告事項のうち寄付金等の金額が基準②の場合は、審査上必要があるため、具体的な金額の申告を求めることとし、そのための利益相反（COI）運用規程の改正案について説明があった。その後審議され承認された。

## (9) 倫理規程改正（案）について（資料 9）

山田理事から、資料9に基づき、倫理規程で定める委員会の名称が「倫理委員会」となっているため、これを、実際に使用している「倫理・審査委員会」に改めることと、一部条文整理を行う改正案について説明があった。その後審議され承認された。

## (10) 会計に関する規程制定（案）について（資料 10）

事務局から、資料10に基づき、学会会計の執行責任体制や会計の基準、手続き等を定める会計規程（案）について説明があった。その後審議され、引き続き各自で検討した上で次回理事会にて審議することとなった。

## (11) 事務処理および文書保存に関する規程改正（案）について（資料 11）

事務局から、保存期間7年としている会計書類について、一般社団法人法では10年とする必要があり、これについては会計規程で定めることにしている。このため、文書保存規程で定めている保存期間（7年）を会計規程で定める旨、改正するための改正（案）について説明があった。その後審議され承認された。

（施行時期は、会計に関する規程の施行日と同日を予定。）

## (12) 平成 25 年度決算見込みと平成 25 年度事業報告（案）について

（別配布資料「平成 25 年度決算見込み」）

- ①財務委員会委員長の辻理事から、平成 25 年度の決算見込みについて報告があり、財政上の健全性が説明された。
- ②代表理事から、平成 25 年度事業報告案について、意見を事務局に提出するよう要請があった。

## (13) 平成 26 年度予算（案）と平成 26 年度事業計画（案）について

（別配布資料「平成 26 年度収支予算（1 次案）」）

- ①財務委員会委員長の辻理事から、別配布資料に基づき、平成 26 年度予算（1 次案）について説明があり、会費の値上げは予定されていないことが説明された。今後は企業からの寄付が減ることが予想され、財務の安定化について財務小委員長の阿部理事から様々な対策を検討中であることが説明された。
- ②代表理事から、平成 26 年度事業計画案について、各理事は検討の上、意見を事務局に提出するよう要請があった。

## (14) プログラム抄録集の臨床神経学 Supplement 化と事後論文集作成の廃止について（資料 12）

編集委員会委員長の鈴木理事から、資料 12 に基づき、2015 年度すなわち第 55 巻からプログラム抄録集を臨床神経学の Supplement として発刊し、事後論文として新たに作成することは廃止することが提案され、審議の結果、承認された。

## （報告事項）

## (15) 2014 年理事選挙結果について

既に理事会開会直後に報告の通りである。

## (16) 第 55 回学術大会準備状況について

第 55 回学術大会大会長の吉良理事から、第 55 回学術大会の準備状況について次の通り報告がなされた。学術大会は約 6,000 名の参加が見込まれる。収支では約 1,800 万円の上積が期待される。外国人は 200～300 名の参加が見込まれる。International session や医学生、レジデントのセッションにも力をいれていく。

## (17) 災害医療支援ネットワーク活動報告について（資料 14）

IT 化推進委員会委員長の阿部理事から、資料 14 に基づき、平成 25 年 7 月に行った災害医療支援ネットワークの模擬訓練について報告がなされた。その後代表理事から IT 化推進委員会委員長の阿部理事には、すでに任期終了後もこの災害医療関係の担当をお願いしていたが、IT 化推進委員会に関しては主に学術大会関連の業務が学術大会運営委員会の IT 化小委員会で推進されていることから本会議を以て終了とし、新たに災害対策委員会を作り、これの委員長を阿部理事にお願いしたい旨の提案がなされた。阿部委員長には、IT 化推進委員長としては 4 年以上、災害対策担当としてもすでに 2 年に及ぶ業務を行っていただけてきたことから、新任期は一期のみでよいこととし、これから委員を選出することが併せて承認された。

## (18) 専門医制度改正について（資料 15）

専門医検討委員会委員長の祖父江理事から、資料 15 に基づき、専門医制度に関する検討状況について報告があった。現行の日本専門医制度評価・認定機構は解散し、新たな日本専門医機構（池田康夫代表理事）が発足することとなった。これには本学会を含め各学会は社員としては参加できず、各専門医ボードに代表を出すことを通じて発言することになる。また内科領域の代表者 1 名を社員に送ることが可能となるが、これには内科関連 13 学会協議会で協議して対応していくこととなる。代表理事から、新たに発足する日本専門医機構の理事の一人に祖父江理事が指名されており、専門医制度改革における日本神経学会のこれまでの活動の成果の一つであることが説明された。内科関連 13 学会の協議会では、すでに内科専門医としての具体的な研修プログラムの検討が進んでおり、神経内科専門医の研修プログラムの作成もスタートしたことが説明された。

## (19) 各種委員会報告

## ①学術大会運営委員会

学術大会運営委員会委員長の辻理事から、学術大会の IT 化、参加費の改訂、倫理関係では介入研究についてはその旨を演題登録時に明示していただくこと、など運営委員会での審議状況について報告があった。

## ②将来構想委員会

代表理事から、望月秀樹代議員を副委員長として 4 月 6 日に第一回の委員会が開催され、今後の方針について審議、決

定されたことが報告された。委員名簿については資料に含まれておらず、後で配布することとなった。

③教育委員会

報告済みである。

④財務小委員会

報告済みである。

⑤ガイドライン統括委員会（資料 16）

ガイドライン統括委員会委員長の祖父江理事から、資料 16 に基づき、認知症、多発性硬化症、パーキンソン病およびてんかん診療ガイドラインの改訂版作成について、新委員長がそれぞれ中島理事、松井真代議員（研究班班長）、服部理事、宇川理事となったことが紹介され承認された。COI への対応については、関係者を排除するのではなくきちんと開示を行い、適切なマネージメントを行うという多くの学会で採用しているのと同じ方針であることが説明された。頭痛ガイドラインの英文版作成の進捗状況について報告があった。

⑥キャリア形成促進委員会（資料 17）

キャリア形成促進委員会委員の宇川理事から、資料 17 に基づき、2013 年度の委員会活動状況について報告があった。代表理事から、今回の理事選挙でも女性理事は選出されていないが、より一層の活動を期待する旨の発言があった。

⑦専門医認定委員会

専門医認定委員会委員長の中島理事から、専門医二次試験が7月12日にあること、その際の面接員について依頼していること、について説明と協力の要請があった。

⑧広報委員会（資料 18）

広報委員会委員長の梶理事から、学会ホームページのトップページおよび英文ページのリニューアルの進捗状況について報告があった。代表理事から、英文ホームページの整備は日本神経学会の国際化の象徴であり、迅速な整備が重要との発言があった。

(20) 会員状況について（資料 19, 20）

事務局から、資料 19, 20 に基づき、会費滞納状況および会費滞納に伴い退会となる可能性がある専門医の状況が報告され、各理事に学会にとどまるよう知り合いにアプローチするよう要請があった。退会手続きは、7月の理事会後になる旨、併せて説明があった。

(21) 第 55 回学術大会時の各種委員会開催について（資料 21）

事務局から、第 55 回学術大会時の各種委員会の開催予定について報告があった。

(22) 第 56 回学術大会準備状況について（資料番号なし）

第 56 回学術大会大会長の西澤理事から、第 56 回大会の PCO が（株）コングレになったことが説明され、同大会のポスター等が紹介された。

(23) 第 29 回日本医学会総会について

（別配布資料「第 29 回日本医学会総会 2015 関西 関係資料」）

高橋理事から、別配布資料に基づき、第 29 回日本医学会総会について案内があった。同総会は 2015 年 4 月 11 日から 13 日に開催が予定されている。

(24) その他

①神経内科フォーラムについて

代表理事から、漸くグラクソスミスクライン社など複数の企業からの協賛の可能性が高まり、神経内科フォーラムとしては昨年度と同様の神経内科と神経疾患の周知のために新聞紙上での広報を予定していることについて説明があり、承認された。

②その他

（イ）次回理事会開催予定

次回理事会は、平成 26 年 5 月 21 日（水）7:30~9:30 福岡国際会議場 201（第 3 会場）で開催予定であることが案内された。

7:30 の開会前に記念写真撮影が行われる旨の説明がなされた。

(ロ) 新理事候補者懇談会

新理事候補者懇談会が平成 25 年 5 月 21 日 (木) 6 : 45 ~ 7 : 30 福岡国際会議場 201 会議室 (第 3 会場) で開催され、ここで新代表理事候補者が選出されることが説明された。このことは後日、事務局からも文書で案内予定であることが説明された。

(ハ) その他

事務局職員が退席した後、代表理事から池田事務長について、現在 67 歳であり、一年毎の期限で契約更新をして延長三年目になっているが、非常に順調に事務局を運営していただいております、今年度もう一年契約を更新することが提案され、了承された。ただ、ご本人から、高齢でも有り新しい事務長候補者について検討をお願いしたい、との依頼があったことが代表理事から併せて説明があった。

また代表理事から、葛原名誉会員の監事の任期が終わることが説明され、後任として中野今治名誉会員が推薦され、審議の結果、承認された。